

平成 26 年度病虫害防除技術情報（第 1 号）

平成 26 年 5 月 1 日
和歌山県農作物病虫害防除所

1. 病虫害名：せん孔細菌病
2. 対象作物：モモ
3. 対象地域：県北部
4. 発生量： やや多
5. 発生期間： 4～7 月
6. 発生状況：

4 月中旬の県北部のモモ園における春型越冬病斑は、2007 年から 2011 年までみられなかったが、本年の発病園率は 30 %（平年 5 %）、発病枝率は 1.3 %（平年 0.1 %）と平年に比べやや多かった（表 1）。

7. 防除上の注意事項

- 1) 春型越冬病斑形成枝は、葉への伝染源となるので、可能な範囲で剪除する。
- 2) 果実発病は、5 月以降の降雨により多くなるので、降雨前の予防散布を徹底する。予防散布ができなかった場合、降雨後できるだけ早く薬剤散布を行う。
- 3) 本病の防除薬剤のうち、マイコシールドは連用すると葉先の黄化を生じることがあるので注意する。

表 1 モモせん孔細菌病春型越冬病斑の発病園率と発病枝率

調査年	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	平年
発病園率(%)	10	0	10	0	0	0	0	0	10	20	30	5
発病枝率(%)	0.1	0	0.1	0	0	0	0	0	0.1	0.3	1.3	0.1

注) 調査ほ場数: 10 園、調査時期: 4 月中旬、平年: 2004 年～2013 年の平均値



図 1 モモせん孔細菌病の春型越冬病斑

担当

農作物病虫害防除所紀の川駐在
間佐古、木村
電話：0736-73-2274